

子ども発達
学科

2022年度
「卒業生が学生に語る会」



貴重な体験談に
耳を傾け

11月26日、子ども発達学科「卒業生が学生に語る会」を3年ぶりに対面のシンポジウム形式で開催しました。シンポジストは、8期生から13期生までの保育所・幼稚園・認定こども園・施設・小学校で活躍する卒業生8名です。1回生を中心に参加しましたが、どの学年も自由に参加し卒業生の話を夢中で聞いていました。

卒業生たちは、保育・教育現場でのやりがいや難しさ等について、イメージしやすいように具体的なエピソードを踏まえて熱く語ってくれました。学生たちにとって、「先生」としての仕事で得られる貴重な体験談を聞くことで、身近なモデルとしての憧れを持つだけでなく、実習や将来への不安が和らぎ、今後に向けての想いをより一層強める機会になりました。

シンポジウム終了後は、卒業生と自由に話せる時間も設けました。学生らが自分の悩みを相談し、アドバイスしてもらう様子が見られました。参加した学生の感想から一部をご紹介します。

◆本当に先生になれるか不安でしたが、「やりたい気持ち」が本当にあれば「なる」と言う言葉を聞いてとても心強くなりました。

◆失敗を恐れずにチャレンジすることが大事だと思いました。そして、失敗からの学びを次に繋げられる人間になりたいです。そのためには、いろいろなことに挑戦したいと思いました。

◆私はスポーツが苦手でしたが、「子どもたちに楽しいと思ってもらうのが一番だから気にしなくていい」と言ってくださいました。この言葉を胸に、まずは自分が何事にも本気で楽しむことから始めようと心に決めました。

2カ月ごとに
新商品が店頭へ

発達栄養学科では、企業とコラボして様々な商品を開発していますが、昨年度より新たに株式会社光洋とコラボ企画「お弁当開発プロジェクト」がスタートしました。1年を通して販売しており2カ月ごとに共同開発した新商品が店頭に並びます。お弁当は、イオングループのスーパーマーケット（スーパーKOH Y O、イオン（関西圏）、ピーコック）にて販売しています。

1チームは1〜3回生の6名で、販売期間の旬の食材を使用し、彩り、栄養や味のバランスのほか、学生が考えた新しいアイデアが詰め込まれたお弁当になっています。学生たちは商品のコンセプトを考え、チームでどういうお弁当にするのか意見を話し合い、お弁当のイラストを作成します。その後、実際に企業と試作や打ち合わせを行い、試作弁当を試食検討し、ブラッシュアップを重ねてお弁当を完成させます。

さらに何十個もの名前も考えます。学生たちは、実際に自分たちが考えたお弁当が店頭で販売されているのを見ると、感慨深いと話していました。株式会社光洋の担当者から「授業で学んだ栄養や味付けなどの知識が実践の場でも生かされていると感じます」とうれしいお言葉をいただきました。また、各々のお弁当も好評で毎日ほぼ売完とのことでした。今年度も引き続き販売されますので、見かけましたらぜひご購入ください。



新たなコラボ企画
「お弁当開発プロジェクト」



編集委員（50首順）

- 今宮康太郎 花川舞
- 江國和史 福井千尋
- 河畑かなえ 古川真理子
- 栞原和加子 細井敦子
- 小林貴美子 堀野成代
- 新谷美子 曲田映世
- 西尾洋子 吉川歩
- 服部由利子

編集後記



昨年度は、同窓会総会を行うことが出来ました。役員・新幹事のみの総会でしたが、お忙しい中お集まりいただき誠にありがとうございました。今年度は、総会だけでなく懇親会も開催して、皆様が集まれることを楽しみにお待ちしております。

まだこのような厳しい状況が続いていますが、皆様の健康を心よりお祈り申し上げます。

物故者名（敬称略）（2022年度届）

	卒年	氏名	旧姓	忌日
女専	S17	佐藤佐世子	徳永	R1.7.21
	S18	中居 孝子	森	R4.11.2
	S20	三原 昭子	木村	R4.2.21
	S32	高井みな子	大鮫	R3.6.8
	S34	永田千恵子		R3.2.23
国文	S35	倉本眞智子		R2.3.6
	S37	芦田 淑子	舟木	R3.5.29
	S39	中川 敬子	新井	R3.12.31
	S39	原田 七代	平野	H30.1.8
	S58	天野 政江		H11.12.28
被服	S25	樋口栄津子	湯村	R2.8.6
	S30	山下 照子	梅村	R4.5.29
	S31	北村 醇子	福井	H10.7.18

被服	S40	安部美代子	北川	R3.4.23
	S49	東 佐知子	中村	R3.7.15
	H2	佐藤 昌代	谷口	H30.3.12
食物	S30	上野 民子	伊藤	R4.6.17
	S31	小畑みどり	真野	R3.5.3
	S32	初田富志子	碓井	R3.9.18
	S38	寛 幾子	竹田	R3.10.9
	S39	中村 廣子	浦松	R4.2.1
	S52	平 滋子	光久	H26.1.22
	H5	藤田 寿恵		R3.10.1

※掲載はご家族の承諾を得た場合のみとさせて頂いております。
※最終学歴の学科を記載させていただいております。

2023年2月3日現在

2022年度		人間発達学部同窓会 予算(案)		単位：円
収入		金額	支出	金額
前年度繰越金		31,982,526	大学同窓会連絡会拠出金	300,000
同窓会会費			総会費用	150,000
20,000×100名	2,000,000		同窓会会報：印刷費	480,000
			同窓会会報：発送費	570,000
			同窓会会報：封入作業費	16,000
			通信費	2,000
			交通費	4,000
			事務費	2,000
			広告料(同窓会ホームページ)	95,000
			卒業記念品代	90,000
			寄付(人間発達学部)	60,000
			雑費	3,500
			予備費	20,000
			小計	1,792,500
			次年度繰越金	32,190,026
合計	33,982,526	合計		33,982,526

2021年度	人間発達学部同窓会		会計報告		2022年3月31日	単位：円
収入		備考	支出		備考	
前年度繰越金	30,980,712	定期預金・小口の合計	大学同窓会連絡会拠出金	300,000		
同窓会会費	2,800,000		総会費用	0	総会中止	
UFJ銀行利息	178		同窓会会報：印刷費	476,300		
UFJ定期利息	170		同窓会会報：発送費	562,502		
			同窓会会報：封入作業費	15,461		
			通信費	0		
			交通費	1,000		
			事務費	1,643		
			広告料(同窓会ホームページ)	512,600	枚章のロゴ変更、端末対応	
			卒業記念品代	85,849		
			寄付(人間発達学部)	60,000		
			雑費	3,179		
			予備費	0		
			小計	2,018,534		
			次年度繰越金	31,982,526		
合計	33,780,712		合計	34,001,060		

左記のとおり会計報告いたします。

相愛大学
人間発達学部同窓会
会 計 河畑 かなえ
吉川 歩

会計監査の結果左記に
相違はありません。

相愛大学
人間発達学部同窓会
会計監査 太田 全美
松岡 眞生